

| | | | |
|---|--------------|--------------------------------------|------|
| 研究課題 (テーマ) | | 県内若手技術者との交流勉強会の実施と進路指導の一体化による県内定着の推進 | |
| 研究者 | 所属学科等 | 職 | 氏名 |
| 代表者 | 情報システム工学科 | 主任教授 | 太田聡 |
| | 統括 | 准教授 | 榊原一紀 |
| | 進路指導担当 | 教授 | 唐山英明 |
| | キャリアセンター運営委員 | 准教授 | 中村正樹 |
| | インターンシップ担当 | 准教授 | 岩本健嗣 |
| 研究結果の概要 | | | |
| <p>【遂行内容】</p> <p>県内の情報系企業の技術者による活動紹介や技術勉強会とワークショップを開催した。これらの活動を通じて、学生と若手技術者が連携する場を構築し、県内企業への就職促進を図った。さらにはイベントの企画段階に学生が参画することを通じて、各自のキャリアを考える機会を作った。活動内容は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2021年6月5日「データサイエンス勉強ワークショップ」(参加者11名 内学生8名) ・2021年11月13日「DX導入ワークショップ」(参加者数30名 内学生6名) ・2022年3月11日「ゼロから始めるAIサービス」(参加者数38名 内学生15名) <p>講演者：北電情報システムサービス株式会社 廣野 学氏</p> <p>【成果】</p> <p>学部生および院生を対象として、県内の情報系企業の若手技術者と共に最新技術を学んだり、ワークショップ等のイベントに定期的に参加したりする機会等を設け、これらの活動を通じて学生・技術者間の組織を超えた横の繋がりを構築することを目標とした。このことは、就職活動前に学生が県内企業の業態やその特徴・魅力を理解するだけでなく、すでに働いている若手技術者との交流を通じて働き方やキャリアパスへの理解を深める手助けとなった。やがて学生の情報系企業への意識づけや、ひいては県内の情報系産業の活性化が期待される。</p> <p>新型コロナウイルスの感染対策のため、全てのイベントをオンライン形式で行った。その際には、Zoomによるワークショップや講演会を設けるなど工夫した。ワークショップでは、オンライン上でも活発な意見交換が行われるために、ワールドカフェ形式を採用した。</p> <p>活動の結果、学生からは企業での開発のイメージが掴めてよかった、といった感想があった。</p> | | | |
| <p>今後の展開</p> <p>県内情報系企業技術者による交流イベントを複数回開催する。また、富山県内の情報系企業の情報を効果的に提供するため、中央棟のオープンスペースへの各種資料の展開方法を検討、実施する。同時に、電子化による資料提供を実施する。</p> | | | |

富山県立大学

第4回勉強交流会のご案内

とやま若手情報技術者勉強交流会

ゼロから始める AI サービス
～スモールスタート&クイックウイン～

北電情報システムサービス株式会社では AI を活用し、お客様の業務の効率化・高度化を支援する事業を企画・推進するために 2019 年 4 月に AI 担当を専任化し人材育成からスタートしました。現在は北電電力グループ向けにデータ分析予測サービスを提供し北電電力の DX 推進を行う CFT とともにデータの利活用を実現しています。



北電情報システムサービス株式会社 システム開発部
開発第3グループ AIソリューションチーム チーム統括

北電電力や製造業向けのシステム開発を長く経験し、プロジェクトマネージャーも多数経験。2019年にAI担当として専任後、データサイエンティストの育成から開始し、その後JDLAの認定、E資格を取得。現在は、北電電力グループ向けにデータ分析予測サービスを提供し、お客様の業務の効率化や高度化を支援する事業を推進中。



※参加方法 ホームページの入力フォームから参加申し込みください
オンライン会場へのご案内を登録メールアドレスにお送りします 運営 SYTE